

# 県政の動き

4月21日(月)～6月20日(金)

★は写真入りで紹介

- 4月21日(月)
  - ★第33回知事と語る会(大崎町)
- 4月26日(土)～5月6日(火)
  - ★フラワーパークかごしま
- 4月26日(土)～4月27日(日)
  - 「スプリングフェスティバル」
- 4月28日(月)
  - ★鹿児島・香港線定期航空路線開設
- 4月29日(火・祝)
  - ★みどりの感謝祭
- 5月9日(金)
  - 霧島アートの森入園者70万人達成セレモニー
- 5月9日(金)
  - 鹿児島県犯罪のない安全で安心なまちづくり県民会議
- 5月12日(月)
  - ★第34回知事と語る会(出水市)
- 5月12日(月)
  - 土砂災害防止の集い20008
- 5月16日(金)
  - ★土井隆雄宇宙飛行士帰国報告会
- 5月17日(土)
  - 「看護の日」記念事業
- 5月18日(日)
  - 鹿児島県障害者スポーツ大会
- 5月20日(火)
  - ★県総合防災訓練・県下一斉防災点検
- 5月23日(金)
  - 鹿児島県防災シンポジウム
- 5月24日(土)
  - 大河ドラマ「篤姫」講演会
- 5月24日(土)
  - 鹿児島県内初期臨床研修病院合同説明会
- 5月30日(金)
  - ★かごしま遊楽館誕生祭～13周年記念～
- 5月31日(土)
  - ★マリノポートかごしま「来園者50万人達成産業廃棄物セミナー」
- 6月8日(日)

4月21日(月)・5月12日(月)

## 第33回知事と語る会(大崎町) 第34回知事と語る会(出水市)

第33回知事と語る会が大崎町中央公民館で開催され、約250人の方々が参加した。大崎町の地域おこしについての提言や、さまざまな質問・要望があり、伊藤知事と意見を交換した。知事は語る会にあわせて、大崎町の海岸保全施設の整備や農水産業の状況などを視察した。



業ねぎ生産農家を訪問

また、出水市の出水市文化会館で開催された第34回知事と語る会では、約450人の方々が参加し、農業資材の価格高騰対策などについて意見が交わされた。知事は語る会にあわせて、出水市の河川災害対策工事や地場産業の状況などを視察した。



知事と語る会のようす

なお、平成16年8月から開催してきた「知事と語る会」は、第34回をもって県内全ての市町村を対象に開催したところであり、これまで約1万人の県民の参加を得ることができた。

4月26日(土)～5月6日(火)

## フラワーパークかごしま 「スプリングフェスティバル」

赤い花が鮮やかな「カリステモン」や芳香の「ニオイバンマツリ」が咲き誇るなか、今年もゴールデンウィークの人気企画が実施され、好天にも恵まれて連日多数の入園者でにぎわった。

中でも「寄せ植え体験教室」や「花苗などの即売」の人气が高く、また「MISS」などの遊具コーナーも好評で、入園者は花と緑のもとで思い思いに休日を楽しんでいた。

また5月3日から5日は人気歌手伍代夏子の「歌謡ショー」や、人気キヤクターの「アンパンマンショー」を催し、過去5年間最高の入園者数となった。



4月28日(月)

### 鹿児島・香港線定期航空路線開設

4月28日、香港に本社を置く香港工クスプレス航空が鹿児島・香港線に週3便体制で就航したことにより、鹿児島空港の国際定期路線はソウル線、上海線と合わせて3路線となった。

県では、2002年まで運航されていた鹿児島・香港線の再開を目指して関係者に働きかけを続けていたが、昨年6月に運航を始めた連続チャーター便の搭乗率が9割を超えたことなどが評価され、今回の就航につながった。翌29日には、同路線の就航を記念して、知事を団長とする訪問団や観光セールス団が香港を訪問し、同路線の就航や本県の観光、農林水産物などの魅力を関係者の方々に広くPRするとともに、今後の利用促進に対する協力を要請した。



県では、今回の定期便就航を契機として、アジアの金融・貿易センターとして高い成長率を維持する香港との、各方面にわたるさらなる交流拡大を図るとともに、県産品の輸出促進にも努力していくこととしている。

4月29日(火・祝)

### みどりの感謝祭

新緑が美しい県民の森で、今年も「みどりの感謝祭」(森林環境税関係事業)が開催された。式典の後、参加者は「森の散策」、木登りやマイ箸づくりなどの「緑の教室」を楽しみ、会場内は、終日、大勢の人でにぎわった。



「みどりの感謝祭」は、森林やみどりと触れ合うことの楽しさや大切さの理解を深めていただく絶好の機会であり、今後も引き続き開催していく。



5月16日(金)

### 土井隆雄宇宙飛行士帰国報告会

今年3月、スペースシャトル「エンデバー」に搭乗した土井隆雄さんなど6人の宇宙飛行士が鹿児島を訪れ、5月16日に、伊藤知事への表敬訪問を行うとともに、かごしま県民交流センターで、宇宙での活動内容などを紹介する報告会を開催した。



報告会には、460人の参加者があり、宇宙で撮影された映像を見たり、宇宙飛行士たちが語る宇宙での体験談などに、熱心に耳を傾けていた。最後に土井さんから、会場の子どもたちに向けて、「宇宙を目指せ」という力強いメッセージが送られた。





5月20日(火)

### 県総合防災訓練・

### 県下一斉防災点検

出水市で県総合防災訓練を実施し、警察、自衛隊、消防、自主防災組織など63機関・団体、約1400人が参加した。

地震、大雨などを想定し、情報伝達、救出・救護、水防工法、ライフライン復旧など、40種目の訓練を実施した。



今回、新たに避難所における避難住民の健康管理訓練や衛星通信を活用した住民避難状況確認訓練のほか、昨年6月に締結した県および県内市町村相互応援協定に係る情報伝達訓練も実施した。



また、県下一斉防災点検も4月22日から5月28日までの期間に県内全域で実施し、災害危険箇所や工事の進捗状況などに関する防災点検を行い防災意識の向上を図った。

5月30日(金)

### かごしま遊楽館誕生祭

### 〜13周年記念〜

東京有楽町の県のアンテナショップ「かごしま遊楽館」が、5月30日にオープン13周年を迎え、誕生祭が開催された。当日は、割引セールや鹿児島の特産品が当たる抽選会などのイベントで盛り上がった。また、今回は「篤姫」特集として、篤姫をモチーフとしたお弁当の販売や限定ランチなどを提供し、多くのお客様でにぎわった。中でも、篤姫を紹介したパネルや、篤姫の嫁入り道具と伝わる薩摩切子の酒瓶の復元品などを展示した「大篤姫展」では、多くのお客様が立ち止まり関心を寄せていた。



5月31日(土)

### 「マリンポートかごしま」

### 来園者50万人達成

鹿児島港「マリンポートかごしま」への来園者が5月31日、50万人を突破した。同日記念セールが開催され、50万人目となった大口市の高田文子さんに記念品が贈られた。

「マリンポートかごしま」は、錦江湾や桜島の雄大な景観を活かした、自由に憩い、散策できる緑地空間として、昨年9月のオープン以来、多くの方々に利用されている。



また、国際観光光船バースとして、これまでに16隻が寄港し、今後、12月までに「ダイヤモンド・プリンセス」など、さらに29隻が寄港を予定している。

